

金ヶ崎町の魅力ポイント

■面積 179.76km² ■人口 約1.5万人 ■指定地域 豪雪

■東北屈指の産業集積地

岩手県中部（金ヶ崎）工業団地は311haと東北地方最大級であり、トヨタ自動車東日本、デンソー岩手、アイシン東北、シオノギファーマー等、全24社が操業している。



■重要伝統建造物群保護地区「城内諏訪小路地区」

旧奥州街道沿に伊達氏の拠点であった「金ヶ崎要害」があり、その城と武家町の歴史的景観が今なお色濃く残る「城内諏訪小路」は国の重要伝統建造物保存地区に選定されており、着物で散策する体験などができる。



■特産品のアスパラガス

金ヶ崎町では、園芸振興の最重点作物にアスパラガスを掲げ、県内一の作付け面積と生産量を目指している。4月頃から露地ものの収穫が始まり、5月に「金ヶ崎町農業まつり・アスパラ収穫祭」が開催される。



金ヶ崎町の課題

■ 政策分野 除排雪対策

■ 除雪オペレーターの減少による町道除雪サービスの低下

主に町道除雪を請け負う町内建設業は、オペレーターの高齢化が進み減少傾向。また大規模な道路工事を経験する機会が減少しており、グレーダー等の運転技術も低下している中で、町道除雪の一定水準維持を図りたい。

応援隊の活動報告

これまでの活動

- 令和4年度は町担当者が業務多忙のため活動を休止していたが、今年度より隊員が2名とも新たに変わり、6月より再度活動をスタート
- オンラインでの打合せ、9月に現地訪問し視察・ヒアリングを実施
- 農事組合法人による除雪や克雪体制づくりアドバイザー派遣制度等について12月に提案

取組の成果

- 課題となっていた町道の除雪については、岩手県と確認を行いながら農事組合法人による除雪を検討していくこととなった。

今後の展望

- 引き続き、意見交換・情報提供を行い、金ヶ崎町に現状ある組織や仕組みを活用しながら課題解決につながるアイデアや施策等をまとめる。